

メッセージ概要

聖餐の際にはパンとぶどう酒をいただくが、そのいきさつと心構えは1コリント11:23以降にある。来週は聖餐式を行うので、聖餐について少し詳しく学びたい。

聖餐におけるパンはイエスの裂かれた体を意味するが、キリストのからだのもう一つの意味は1コリ12:12によると教会(呼び出された者達)の一人一人であり、それぞれが違った器官として、調和して機能する事によってキリストのわざをこの世で実現してゆくものである。従って劣った器官は覆い、弱い器官は尊ぶべきであって、糾弾し切り離したりするものではない。(12:22-24)パンに与る時、キリストの裂かれた体を覚え、聖徒達一人一人を覚えて与るべきである。また、ぶどう酒はイエスの流された血を意味し「罪を赦すために多くの人のために流されるもの」(マタイ26:28)である。それ故聖餐の場面でぶどう酒にあずかる時、私達は罪赦されている者である事を覚え、また、いのちの印であり、滅びからの救いであり、罪からの清めの印であるイエスの血を思いつつ与るべきである。

「もし、ふさわしくないままでパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、主のからだに血に対して罪を犯すことになります。」(11:29)とあるが、ふさわしい者とはどういう者であろうか。今まで主に喜ばれる事をしてきたとか、あの罪この罪を犯さなかった、といった事ではない。もしそうなら、聖餐に与るに相応しい者は誰一人いなくなってしまうし、主は自分を義と自認する者を退けられる。(ルカ18:9-14)重要なキーワードは、24,25節両方に出てくる「わたし(キリスト)を覚えて、これを行いなさい」である。すなわち、兄弟姉妹を「他人」としてあしらうのではなく、キリストのからだの一部として接しているかどうか。また、自分自身も、彼らも罪赦された者である事を、覚えているかどうか。

そもそもなぜパウロは聖餐について詳しく書いたのか、という根拠を、もう少し遡って見てみたい。11:17-19によると、コリントの教会に分裂があった事がわかるが、分裂が起こるのは本当の信者(直訳:試験済みの者)が明らかになるために、止むを得ない。最後の晩餐の時、裏切る者も共に与っていたのである。問題なのは、我先に自分の食事を済ませる者がいた事である。(11:20-22)教会は色々な人がそれぞれ持ち寄って互いの必要を満たしあう役割はあるが、ある者は満ちたり、ある者は空腹のまま、という有様は、肉적であれ精神的であれ良くない。われ先に自分の空腹を、われ先に自分の心の渇きを、われ先に自分の主張欲を、満足させたい、という行為が、神の教会を軽んじ、貧しい人たちをはずかしめる事である。(22節)

互いにかみ合ったり、食い合ったりしていいといった霊的な共食い行為をしているなら、お互いの間で滅ぼされてしまい(ガラテヤ5:13-18)、デリケートなキリストのからだを壊す事になる。肉が疼く時は、肉のがんばりによって押さえつけるのではなく、自分を下ろし、信仰によって御霊に働いていただく事である。自分の意思によって御霊に明け渡し、御霊が働かれる時、自分の肉の欲する事が、行えなくなるのである。肉の欲求をあくまで肉によって満たそうとし、我先にという主張によって教会を食い散らす結果、「あなたがたの中に、弱い者や病人が多くなり、死んだ者が大ぜいいます」(1コリント11:30)という状況になってしまう。

私達は聖餐をする時、まず主の前に自分の身と魂を横たえ、キリストのからだである教会を、赦された者である事を覚えつつ、パンとぶどう酒に与りたい。

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	詩篇131編
賛美	十字架に触れしとき (Faith97 vol2 #1 10)
賛美	復活 (Faith97 vol2 #2) 19
使徒信条	会衆一同
交読文	40
祈り	
メッセージ	聖餐にふさわしい者(1コリント11:17-32)
祈り	
賛美	何という愛(Faith97 vol2 #3) 18
主の祈り	会衆一同
祝福の祈り	メッセンジャー
報告	

祈祷課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 奉仕者が与えられるように:礼拝準備、賛美リード、奏楽
- 主に忠実な聖徒達が30名以上与えられるように

祝福の御言葉 下線を自分にあてはめて祈りましょう

それから、パンを取り、感謝をささげてから、裂いて、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与える、わたしのからだです。わたしを覚えてこれを行いなさい。」食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流されるわたしの血による新しい契約です。(ルカ22:19,20)

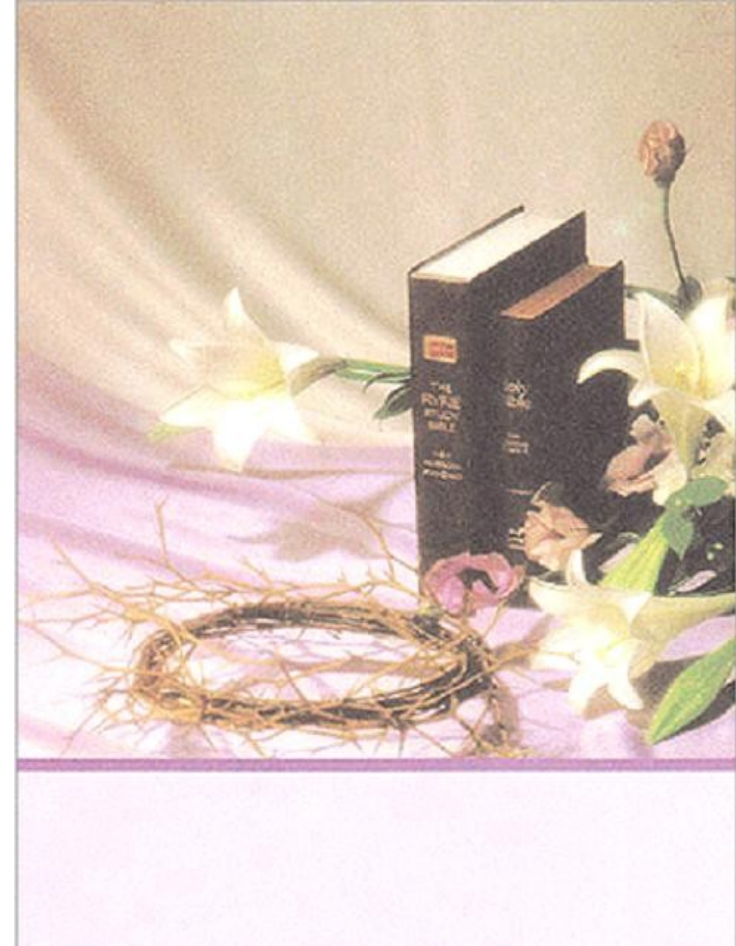
実際、あなたがたは自由へと召されたのだ、兄弟たちよ。ただその自由を、肉へと向かう機会のために用いず、むしろ、愛を通してあなたがたは互いに仕え合いなさい。というのも、全律法は一つの言葉において、すなわち、あなたの隣人をあなた自身として愛するであろうとの言葉において、満たされてしまっているからである。しかし、もしもあなたがたが互いに噛み合い、喰い合うとするなら、あなたがたは互いによって滅ぼされないように注意していなさい。私は言うが、あなたがたは霊によって歩みなさい。そうすれば肉の欲望を満たすことはないであろう。なぜならば、肉は霊に反して欲し、霊は肉に反して欲するからである。実際、それらは互いに対立し合っており、その結果、欲することを、あなたがたは行なえなくなるであろう。(ガラテヤ5:13-17 岩波訳)

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

2010年 6月6日

天声教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

- 1部(日本語) 10:00
- 2部(韓国語 日本語通訳あり) 11:00
- 食事/フェローシップ 12:30~
- 3部(韓国語 日本語通訳あり) 14:00

月~金 集会 早天祈祷会 5:00~
祈祷会 20:00~

水曜集会 1部(韓国語) 13:00~
2部(日本語) 19:30~

金曜徹夜祈祷会 21:00~

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅 6番出口より
徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿いの、伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、1Fがファミリーマートになっております。

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

email: ephes_03-r@yahoo.co.jp